

## WG 4 産学官連携・交流促進WG

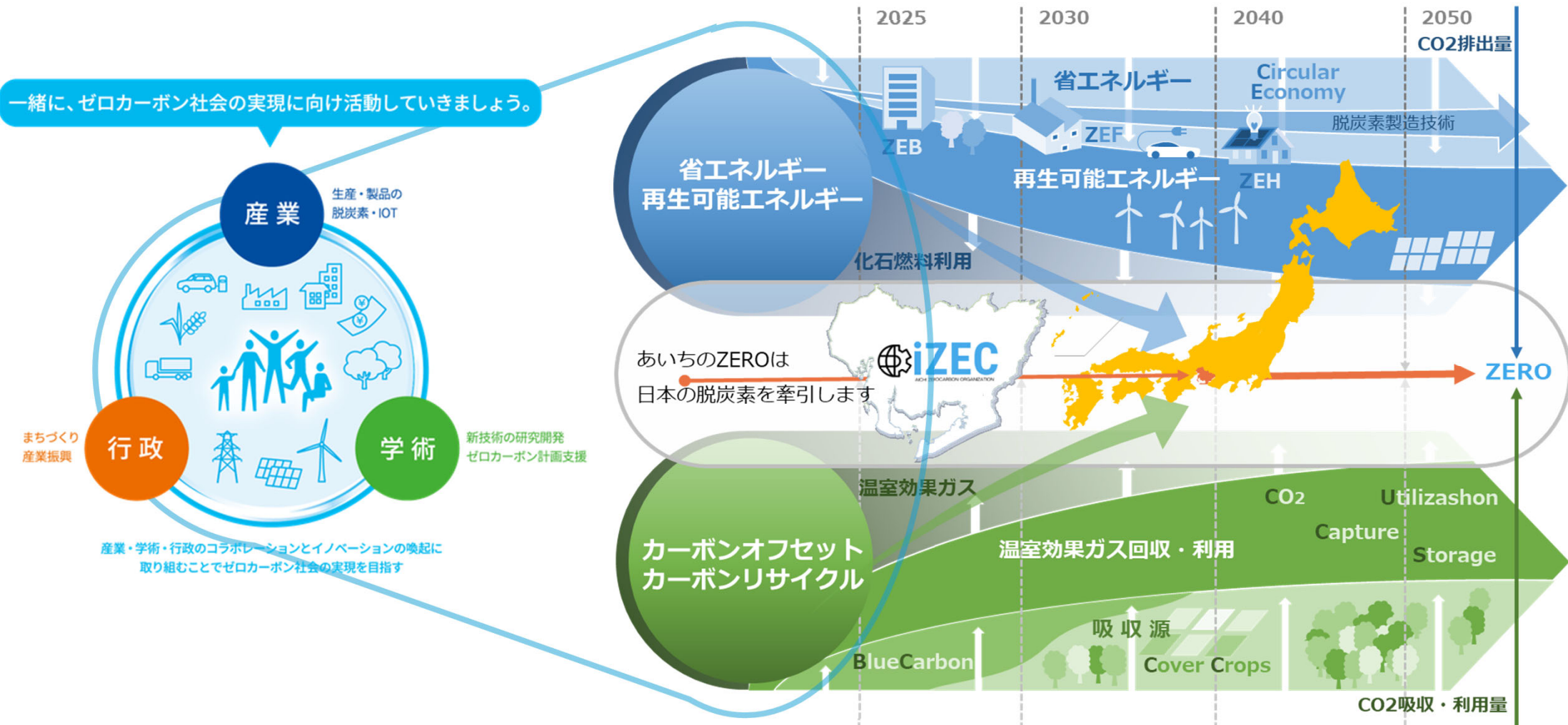
リーダー：株式会社エックス都市研究所執行役員 嶋影 徹  
サブリーダー：名古屋大学工学研究科長 教授 小橋 眞  
名古屋大学 准教授 小林 敬幸



### 産学官連携・交流促進WGの位置づけ

カーボンニュートラル(二酸化炭素の排出量と吸収量を合わせてゼロの状態)の実現に向けて、産官学が連携した取組が活発になっています。大学と企業が連携してカーボンニュートラルの実現に取り組む動きもあります。大学と企業が連携し、大学の技術や知をカーボンニュートラルの実現に向けたビジネスや産業に還元することを目的とした取り組みです。

さらに、岐阜大学や名古屋大学は脱炭素に関連するセンターを置き、自治体の脱炭素推進や産学連携による社会実装、人材育成などに取り組んでいます。本WGでは、愛知県や中部圏における産学官の連携と交流を促進するための活動を行います。



### ゼロカーボン協働W 2023年度の活動状況

#### 1. 協働事業のニーズ収集と情報交換

- WG会議開催
- 企業のシーズ技術の意見交換と集約(個別対応)
- 自治体の脱炭素ロードマップの調査と情報整理(個別対応)
- サプライチェーン企業の脱炭素への具体的取り組みの情報共有(メルマガ等)
- 優れた脱炭素技術の発掘と情報提供(メルマガ等)
- 国内外の脱炭素関連の最新トレンド情報提供(セミナー1回, メルマガ)

#### 2. 共同事業の実施支援

- 温室効果ガス排出量算定・認証事業の運用開始準備
- 脱炭素事業マッチングシステム開発と運用開始準備
- 個別サプライチェーン企業の脱炭素化事業の支援(個別対応)
- 脱炭素化補助金の情報提供と獲得準備支援(個別対応)

## オープンイノベーションWG 2023年度の活動状況

## 1. オープンイノベーションの基盤形成

## 1a) WG会議開催(4回程度)

- ・ 参画大学、企業のシーズ技術情報の整理、情報交換、集約化 ▶ 参画メンバーからシーズ情報を提供いただいた
- ・ 愛知県内のCN関連研究・技術に関する情報収集 ▶ ホームページからの収集を実施した
- ・ WG広報の内容検討(ホームページ掲載内容の検討) ▶ OIシンポジウムでのWG活動を紹介した(HP内容は未検討)

## 1b) 大型プロジェクトへの応募支援検討

## ZC関連プロジェクト情報の収集と展開

## WGで収集した情報を利用した連携促進

- ▶ 2022年度に大型外部資金に採択された研究者の講演を実施したが、2023年度には実施には至らなかった。

## 2. アウトリーチ活動

## 2a) オープンイノベーション シンポジウム(1回)

「オープンイノベーションがもたらす未来」基本テーマ・構成・講師を検討して、対面&オンラインのハイブリッド開催形式で2023年度11月27日に実施した。この基本テーマの下で、産学官連携の意義や重要性、オープンイノベーションの果たす役割などについて参加者と共に考え、ゼロカーボン社会の共創のために必要な技術課題・社会課題について情報発信するシンポジウムを開催した

## 2b) WG合同交流会:他WGとの合同交流会(1回)

2023年11月のシンポジウムでは、「ゼロカーボン協同WG」の活動紹介を実施した。

## 3. ブルー燃料に関する研究会活動

- ・ (公財)科学技術交流財団研究会事業との連携等 ▶ 「ブルー燃料の生産および利用に関する研究会」を3回開催。

## WG再編の概要

省エネや再エネ、エネルギーマネジメント、脱炭素技術など企業の導入を支援する「脱炭素化事業マッチングシステム」を運用し、産学官連携のリエゾンシステムを構築するとともに、会員交流を活発化し会員増強を図る取組について検討し、推進します。カーボンニュートラル社会実現に向けて、産業の集積地である愛知県を中心としたイノベーション創出を目指したシーズ技術の発信を行います。

## 既存WG（系統）の概要

### ゼロカーボン協働WG

個人や個別企業だけでは進められない企業の事業活動の革新を支援し、また、住民の脱炭素型ライフスタイルの形成を促進する自治体・行政を支える仕組み創りを、多方面のセクターのプレイヤーが協働して創っていきます。

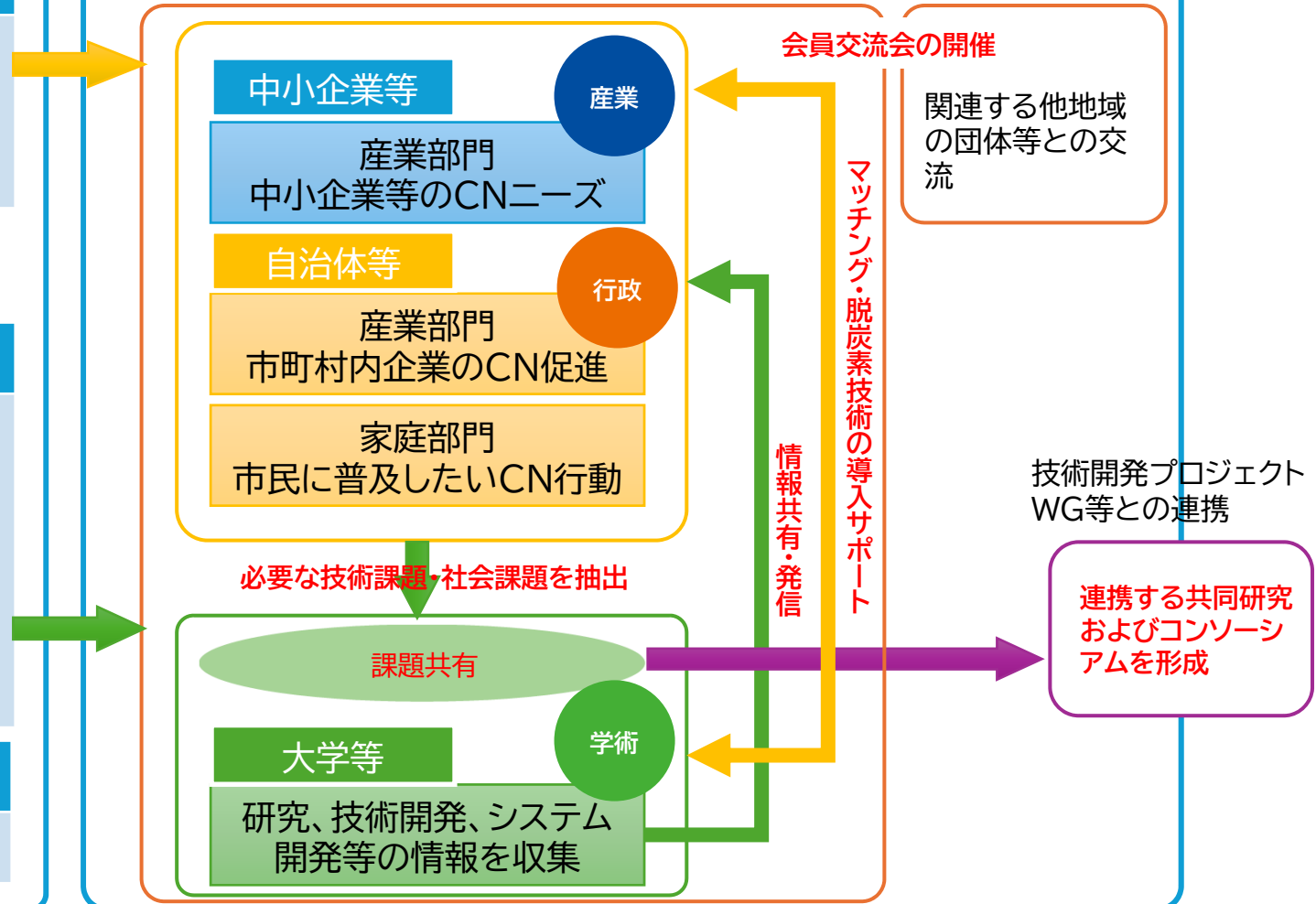
### オープンイノベーションWG

2050年までのゼロカーボン化を目指し、その実現のために必要な技術課題・社会課題を抽出する。課題解決のために現在取り組まれている研究、技術開発、システム開発等の情報を収集し、これらが相乗効果をもって連携する共同研究およびコンソーシアムを形成する。コンソーシアムでは基盤技術を共有し、参画メンバーのカーボンニュートラルへの取り組みが加速するための情報を発信していきます。

### 人材育成WG

## 新WGの概要

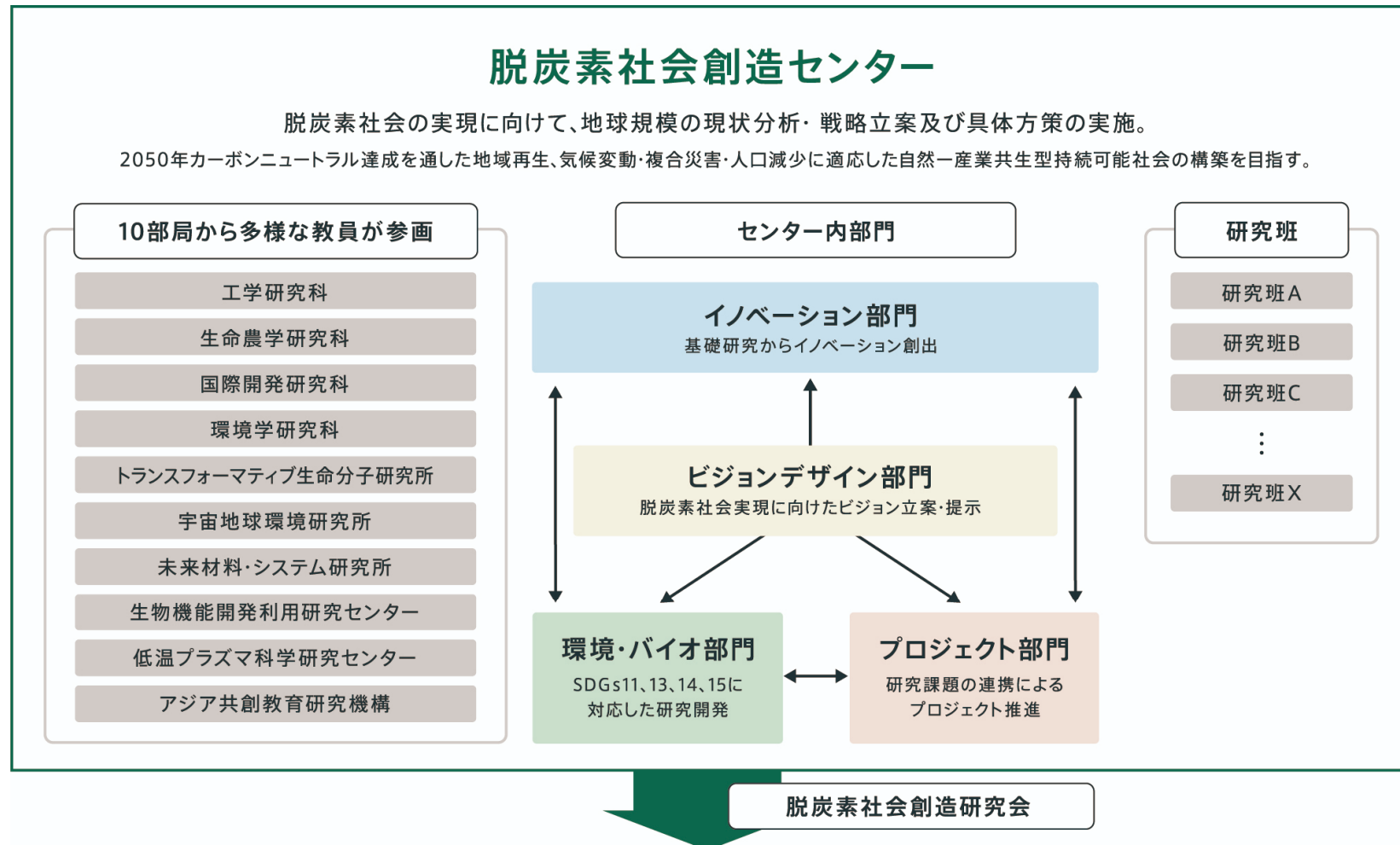
省エネや新エネ、再エネ、エネルギーマネジメント、脱炭素技術など会員企業を中心に企業の技術導入をサポートすることにより企業のカーボンニュートラル化に貢献するとともに、会員交流を活発化し会員増強を図る取組を推進し、産学官連携のプラットフォームとして充実を目指す。特にイノベーションを通じたカーボンニュートラルの実現に貢献します。





## 名古屋大学 未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター

**設立趣意(抜粋)** 二酸化炭素排出削減や吸収促進の要素技術開発やシステム構築に取り組む研究者、政策、社会制度、経済、さらに歴史、文化、受容性を対象とした研究者、そして、森林や海洋、大気、気候や気象を対象とする研究者が協働し、脱炭素社会の構築に取り組む。広く地域社会における産官学民と連携した活動を進める。



**社会実装:企業、行政、他大学、学外研究機関、金融機関等と連携**

## AIT 愛知工業大学

[HOME](#)
[SDGsとは](#)
[学長メッセージ](#)
[研究特集](#)
[活動内容](#)
[お問合せ](#)


**工学部** | 電気学科  
| 応用化学科  
| 機械学科  
| 土木工学科  
| 建築学科

**経営学部** | 経営学科  
**情報科学部** | 情報科学科

**基礎教育センター** | 自然科学教室  
| 総合教育教室

総合技術研究所  
ロボット研究ミュージアム

### 地域企業の連携によるカーボンニュートラル人材育成



総合技術研究所 教授  
近藤 元博



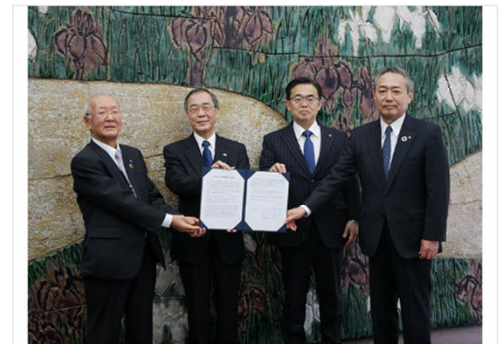
### 異業種連携による水素、炭素利活用事業モデル評価



総合技術研究所 教授  
近藤 元博



### あいちゼロカーボン推進協議会を通じて持続可能な社会を実現



総合技術研究所 教授  
近藤 元博









### 中部大学

研究所・センターでの研究開発を行い情報交換を実施

<https://www.chubu.ac.jp/research/institute/>

#### 創発学術院

異なる研究分野のインタラクションによる創発

#### 中部高等学術研究所

文系・理系の枠にとらわれない共同研究拠点

- 国際ESD・SDGsセンター
  - ESD・SDGsに関する活動・研究の拠点
- 国際GISセンター
  - GIS、空間情報科学のアプローチによる協働
- 持続可能・スマートシティ国際研究センター
  - 社会の持続発展とスマート都市の研究を国際的視野にわたり推進

#### 学術推進機構

- 先端研究センター
  - 工学の基礎と複数の学問分野の統合された学内プロジェクト研究
- ペプチド研究センター
  - 有機反応の触媒に関する先端研究の推進、新規事業の開発及び人材養成
- 薄膜研究センター
  - 薄膜技術を通じた環境調和型のエネルギー源や材料に関する研究・開発
- 超伝導・持続可能エネルギー研究センター
  - 新エネルギーの技術開発および超伝導直流送電システムの研究開発
- ミュオン理工学研究センター
  - 地上および宇宙におけるミュオンに関する基礎と応用に関する教育・研究の推進

#### 研究戦略部門

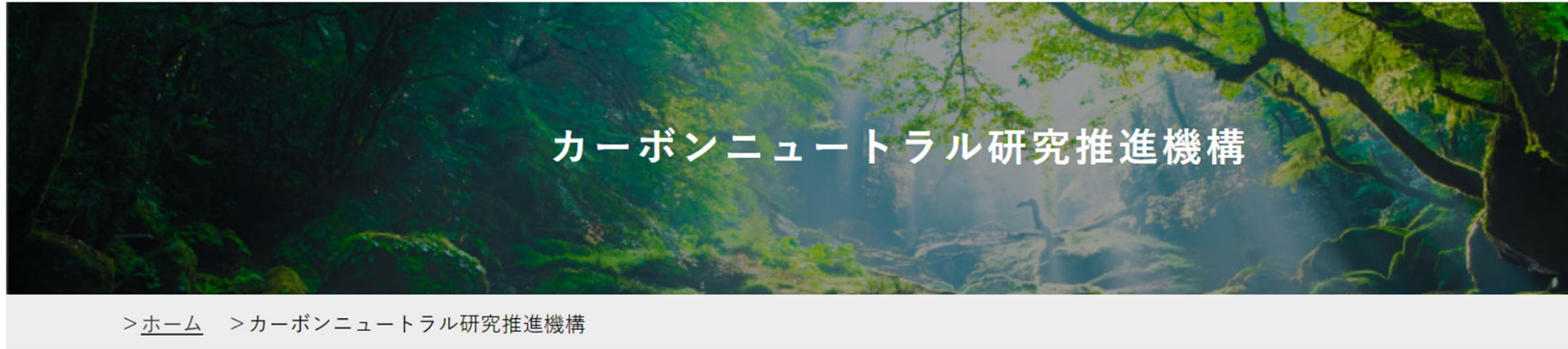
- 生産技術開発センター
  - ナノテクノロジーを主とした生産・加工、精密計測、生産管理などの部門の研究
- AI数理データサイエンスセンター
  - 数理学の基礎的素養を備えた人材育成と、数理学、AI、データサイエンスに関する教育研究
- 環境保全教育研究センター
  - 恵那キャンパスを中心に、野生生物保全と共存、ゼロエミッション社会実現、里山文化や食文化の記録継承、農林業再生を軸とした教育と研究

カーボンニュートラル研究者懇談会

産官学連携・共創タスクフォース

### 名城大学

#### カーボンニュートラル研究推進機構



### カーボンニュートラル研究推進機構とは

本学では、様々な分野でカーボンニュートラルへの貢献が期待される「青色LEDを発展させた『高効率レーザー』の実現に向けた研究」や、「新規ナノ材料による次世代高性能リチウムイオン電池の実現に向けた研究」を始めとして、カーボンニュートラルに資する研究を推進しています。

また、全学的には教育・研究・社会貢献の観点から、カーボンニュートラルに関わる取り組みを推進するための基本方針を策定し、「カーボンニュートラル推進プロジェクト」として推進体制を整備しました。



[カーボンニュートラル研究推進機構](#) | [名城大学 産官学連携・研究支援サイト\(MRCS\) \(meijo-u.ac.jp\)](#)

### WG4 産学官連携・交流促進WG

リーダー：(株)エックス都市研究所執行役員 嶋影 徹  
サブリーダー：名古屋大学工学研究科長 教授 小橋 眞  
名古屋大学准教授 小林敬幸

- 現在のゼロカーボン協働WGおよびオープンイノベーションWGのメンバーの皆様に、本WGへの参加意向を確認させていただくとともに、新たな参加メンバーを募ります。
- 特に、産学官連携に関心をお持ちの会員やCNについての情報交流を望む会員の参加を期待します。
- また、シーズ技術を保有する大学、研究所等からの参加を期待します。